

令和 8 年 第 3 回 定 例 会

令和 8 年度補正予算（案）の概要

第 3 回定例会では、物価高騰の影響を受ける市民生活及び事業活動への支援として、地方創生臨時交付金を活用した「高齢者等世帯臨時生活支援事業費」のほか、「農業者物価高騰対応支援事業費」及び「漁業者物価高騰対応支援事業費」を計上しました。

また、行政情報発信及び災害時情報伝達体制の強化を図るための LINE 公式アカウント機能拡張や新銭函市民センター整備基本計画の策定に必要な経費を計上しました。

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	1 7 億 8, 4 9 8 万 8 千 円
国民健康保険事業特別会計	5, 9 9 6 万 6 千 円
介護保険事業特別会計	1 億 2, 4 4 2 万 5 千 円
後期高齢者医療事業特別会計	9, 0 1 3 万 9 千 円
合 計	2 0 億 5, 9 5 1 万 8 千 円

【補正予算の主な内容】

◆ 一般会計

◇ 地方創生臨時交付金関連予算

≪「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」活用事業（推奨事業メニュー分）≫

◆ 新規分

高齢者等世帯臨時生活支援事業費

9,098万円

- ・物価高騰の影響を受ける低所得の高齢者、障害者、ひとり親世帯等の生活支援を目的に、1世帯当たり6千円をプッシュ型で支給
- ・口座情報不明等、申請が必要な世帯には受付後に支給

支給要件	令和8年9月1日時点で小樽市に住民登録があり、同一世帯に属する者全員の令和8年度分の住民税が非課税である世帯
支援金額	①高齢者世帯（75歳以上のみ世帯） ②障害者世帯（世帯主が重度心身障害者医療費助成受給者） ③ひとり親世帯（児童扶養手当の全部受給世帯） ④その他世帯（世帯主が特定疾患医療受給者）
支援金額	1世帯当たり6千円
対象世帯数	①12,120世帯、②830世帯、③350世帯、④30世帯
申請期間	令和8年11月上旬～令和8年12月末
初回支給予定	令和8年12月上旬

農業者物価高騰対応支援事業費

300万円

物価高騰の影響を受ける農業者の事業継続及び農産物の安定供給を目的とした支援

支給要件	・令和7年農業収入について税申告をしていること ・市内に住所を有していること ・市税に滞納がないこと
支援金額	令和7年收入申告の必要経費により区分 ①2,500万円以上 20万円/事業者 ②1,250万円以上2,500万円未満 10万円/事業者 ③1,250万円未満 5万円/事業者
事業者数	①1事業者、②7事業者、③42事業者
申請期間	令和8年10月～11月
初回支給予定	令和8年12月中旬

漁業者物価高騰対応支援事業費**1,000万円**

- ・物価高騰の影響を受ける漁業者の事業継続及び水産物の安定供給を目的とした支援
- ・小樽市漁業協同組合の組合員が共同購入する資材の価格上昇分の一部を支援
- ・沖合漁業者が購入する資材及び燃料費等の価格高騰による影響額の一部を支援

支 給 対 象	①小樽市漁業協同組合に所属する沿岸漁業者 ②沖合漁業者
支 援 金 額 (対 象 者 数)	①500 万円 各組合員の資材購入費用により区分 ・ 100 万円以上 10 万円/組合員 (17 名) ・ 50 万円以上 100 万円未満 5 万円/組合員 (9 名) ・ 50 万円未満 3 万円/組合員 (95 名) ②500 万円 100 万円/事業者 (5 事業者)
申 請 期 間	令和 8 年 1 0 月～ 1 1 月
初回支給予定	令和 8 年 1 2 月中旬

◆ 減額分**所得割非課税世帯向け物価高騰支援給付金給付事業費****△ 4,292 万 8 千円**

(当初) 1 億 4,749 万 2 千円→(補正後) 1 億 456 万 4 千円

支給実績が当初見込みを下回り、不用額が生じたことに伴う減額

◇ その他の補正予算**行政情報発信推進事業費****173 万 8 千円**

L I N E 公式アカウントの機能拡張による行政情報発信及び災害時
情報伝達体制の強化

空調設備整備事業費（建設部庁舎）**7,000万円**

老朽化したボイラー設備に代わる冷暖房設備を整備

(パッケージエアコン 18 台、ルームエアコン 3 台、電気ヒーター 7 台)

新小樽（仮称）駅周辺駐車場等整備関係事業費**838 万 6 千円**

(当初) 1 億 635 万 2 千円→(補正後) 1 億 1,473 万 8 千円

- ・材料費及び労務費の上昇等に伴う付替え市道整備建設費負担金の増額
- ・立体駐車場整備に係る国庫補助金内示に伴う財源振替
(社会資本整備総合交付金)

庁舎建設資金基金積立金 **2億239万4千円**

（当初）349万1千円→（補正後）2億588万5千円

備荒資金超過納付金還付金収入を一部充当し、庁舎建設資金基金へ積立

民生児童委員協議会補助金 **139万6千円**

（当初）2,765万5千円→（補正後）2,905万1千円

北海道の要綱改正に伴う補助金の増額

重度心身障害者医療助成費（道の施策分） **188万7千円**

（当初）2億7,195万1千円→（補正後）2億7,383万8千円

後期高齢者医療制度の高額療養費月額上限の見直しに伴う

医療費助成の差額発生による増額

こども医療助成費 **649万5千円**

（当初）2億5,619万8千円→（補正後）2億6,269万3千円

所得制限撤廃に伴う対象者増による増額

新銭函市民センター整備基本計画策定事業費 **797万5千円**

施設の将来像や整備規模等を定める新銭函市民センター整備基本計画の

策定に係る委託料

ごみ処理手数料徴収関係経費 **2,100万円**

（当初）1億1,300万円→（補正後）1億3,400万円

中東情勢の影響による原材料価格の高騰を受け、市指定ごみ袋の

年間必要作成枚数を確保するため、不足する作成経費を増額

防火衣整備事業費 **3,000万円**

国の補助金を活用し、消防団員用防火衣等150式を更新

【繰越明許費】

機動力増強・近代化事業費（災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入）

8,127万7千円

（繰越明許費8,127万7千円）

・ニトリ北海道応援事業助成金を活用し更新

・車両製作に期間を要することによる繰越し

（国等への返還金）国や道から超過交付となった国庫支出金等の返還

令和7年度超過交付額返還金 **3億2,720万4千円**

(そ の 他)

[歳 入] 地方特例交付金	3 9 7 万 2 千円
普通交付税	△ 9, 7 1 6 万円
財政調整基金繰入金	3 億 6, 8 8 2 万円
繰越金	1 3 億 2 4 5 万 4 千円

[積 立 金] 財政調整基金積立金	6 億 5, 1 2 2 万 8 千円
減債基金積立金	3 億 6 8 0 万 6 千円
寄附に伴う積立金	6 1 5 万円

子育て支援事業資金基金積立金ほか4件

◆ 特別会計

◇ 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業運営基金積立金	5, 1 4 9 万 6 千円
-----------------	-----------------

令和7年度超過交付額返還金	8 4 7 万円
---------------	----------

◇ 介護保険事業特別会計

介護給付費準備基金積立金	3 万 4 千円
--------------	----------

第1号被保険者保険料償還金及び還付加算金	4 1 8 万 6 千円
----------------------	--------------

令和7年度超過交付額返還金	1 億 2, 0 2 0 万 5 千円
---------------	---------------------

◇ 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金（保険料等負担金）	9, 0 1 3 万 9 千円
-------------------------	-----------------

上記のほか、
一般会計では、国・道支出金や助成金の交付、起債メニュー変更による事業費の財源振替、特別会計では、令和7年度決算に伴い繰越金などを予算計上しています。